

名 称	2021年度 第21-02回 中国本部役員会		
開催日時	2021年7月17日(土) 10:30~12:30	議事録	2021年7月18日
開催場所	広島市文化交流会館3階	作 成	作成者：峯岡 静彦
役員の出欠 □：出席 (Web出席を含む) △：委任 ■：欠席	<input type="checkbox"/> 大田一夫 <input type="checkbox"/> 伊藤 徹 <input type="checkbox"/> 渡部 修 <input type="checkbox"/> 木口誠二 <input type="checkbox"/> 福田直三 <input type="checkbox"/> 住居孝紀 <input type="checkbox"/> 乗安直人 <input type="checkbox"/> 大江清登 <input type="checkbox"/> 上田昭彦 <input type="checkbox"/> 岡村幸壽 <input type="checkbox"/> 今井田敏宏 <input type="checkbox"/> 楠橋康広 <input type="checkbox"/> 長原基司 <input type="checkbox"/> 藤原哲宏 <input type="checkbox"/> 新渕大輔 <input type="checkbox"/> 山下祐一 <input type="checkbox"/> 河野 徹 <input type="checkbox"/> 北浦直子 <input type="checkbox"/> 山本和宏 <input type="checkbox"/> 金谷寛之 <input type="checkbox"/> 高井英夫 <input type="checkbox"/> 伊藤由実 <input type="checkbox"/> 川端 誠 <input type="checkbox"/> 若岡信利 <input type="checkbox"/> 峯岡静彦 <input type="checkbox"/> 松木宏彰 <input type="checkbox"/> 桧垣光次 <input type="checkbox"/> 平尾繁和 <input type="checkbox"/> 田中秀典 <input type="checkbox"/> 田邊信男 <input type="checkbox"/> 河内義文 <input type="checkbox"/> 鈴木正範 <input type="checkbox"/> 三宅健一 オブザーバー <input type="checkbox"/> 木佐幸佳 <input type="checkbox"/> 焼本数利 2020年度役員 <input type="checkbox"/> 中田圭吾 <input type="checkbox"/> 三角春樹 役員総数33名 出席者31名 委任状2名 合計33名で役員会は成立		
議題	1. 中国本部役員会(第21-01回)議事録の確認 2. 理事会・本部長会議・総務委員会報告 3. 2021年度中国本部組織と役員について 4. 2021年度中国本部委員会・部会幹事について 5. 新型コロナ後に向け今後の進め方と事業調整について 6. 2021年度事業計画並びに収支予算について 7. 2021年度中国本部年次大会の次第(案)について 8. 行事後援等名義使用について 9. 登録グループ(研究会)活動兼登録申請について 10. 県支部活動報告 11. 委員会・部会・研究会活動報告		
配布資料	資料1 第21-01回中国本部役員会議事録(案) 資料2.1 理事会(5/11) 資料2.2 理事会(7/7) 資料2.3 本部長会議報告(5/19) 資料2.4 総務委員会報告(6/9) 資料3 2021年度中国本部組織及び役員名簿 資料4 2021年度委員会・部会名簿 資料5.1 2021年度における事業強化点について 資料5.2 諸規定類体系 資料5.3 中国本部主催のCPD講演会のWeb配信要領内規(案) 資料5.4 会誌購読費用の初年度無料化について 資料6.1 2021年度中国本部事業計画書 資料6.2 2021年度中国本部収支予算書 資料6.3 2020年度CPD行事収支計画・実績対比 資料6.4 2021年度県支部予算書 資料6.5 行事予定 資料7.1 2021年度中国本部年次大会次第 資料7.2 2021年度中国本部年次大会・記念講演会案内 資料8.1 行事後援等の名義使用に関する規則について 資料8.2 上下水道部会 例会・講演会の共催(報告) 資料8.3 防災委員会 防災講演会の共催等(報告) 資料8.4 上下水道部会 ダクト伊鉄管協会への後援(報告) 資料8.5 中国地方建設技術開発交流会の共催(報告) 資料9 技術者教育研究会(報告) 資料11.1 委員会活動報告 資料11.2 部会活動報告 資料11.3 研究会活動報告 資料① 連携校(高専・大学)への技術士制度説明会について		

## 議 事

議事は、規定により本部長により進行。

### 1. 前回議事録の確認

- ・本部長より各自確認しておくこと。

### 2. 理事会・本部長会議・総務委員会報告

#### 2-1. 理事会報告：木口理事【資料 2.1】

2021 年度第 1 回 開催日 5 月 11 日 機械振興会館及びオンライン会議

#### I. 審議事項（要点について）

##### 1. 2020 年度事業報告及び収支決算について

- ・2020 年度一般会計の会費収入はほぼ予算通りとなった。（分冊 1/4 P13）  
支出はコロナの影響で活動が制限され、使い残しがでた。（分冊 1/4 P15）
- ・2020 年度特別会計はコロナの影響で収入が減、支出が増となり持出しとなった。  
（分冊 1/4 P16～）

##### 2. 第 63 回定時総会における役員選任について

- ・中国本部より福田直三氏が理事に当選され役員に選任された。

##### 7. 2021 年度会長表彰について

- ・中国本部より河野氏、小田氏、池末氏、中島氏の 4 名が推薦された。

##### 8. 技術士 CPD 講演会のウェブ配信に関する新たな規程の制定について（案）

- ・講師の了承のもとで、正・準会員に限定して個人配信を可能とする。  
（分冊 1/4 P35～）

#### II. 報告事項（要点について）

##### 1. 文部科学大臣通知

- ・技術士の資質向上に関する継続研さん活動の実績の管理及び活用について  
文部科学大臣から日本技術士会に通知があった。（分冊 1/4 P51～）

##### 6. 2021 年度技術士全国大会（創立 70 周年記念）検討状況について

- ・11 月 25 日（木）～11 月 27 日（土）での開催を決定で、宮家も出席される。  
（分冊 1/4 P58～）以上

#### 2-2. 理事会報告：福田理事【資料 2.2】

2021 年度次期役員候補者会合及び臨時理事会 開催日 6 月 16 日

2021 年度第 2 回 開催日 7 月 7 日 機械振興会館及びオンライン会議

#### I. 審議事項（要点について）

##### 1. 顧問及び審議員の選任について

- ・審議員として中国本部から前期理事の木口誠二氏が選任。（分冊 2/4 P63）

##### 2. 地域本部長選任について

- ・中国本部長として大田一夫氏が選任。（分冊 2/4 P63）

##### 5. 実行委員会委員の継続再任について

- ・中国本部から修習委員として小田宗幸氏が再任。（分冊 2/4 P63）

##### 6. 常設委員会及び実行委員会委員の委嘱について

- ・中国本部から常設委員会総務に上田昭彦氏、広報に福田直三氏に委嘱。
- ・中国本部から実行委員会 CPD 支援に岡村幸壽氏、修習技術者支援に森本聡氏、  
青年技術士支援に新淵大輔氏、技術士活性化に長原基司氏、防災支援・科学技術  
振興支援に近藤寿志氏、日韓技術士交流・海外活動支援に佛原肇氏、  
男女共同参画推進委員会に北浦直子氏に委嘱。（分冊 2/4 P63）  
防災支援に特別枠で山下祐一氏がもう 1 期就任。（次回の理事会で承認を得る）

## II. 報告事項（要点について）

### 5. 文部科学省による技術士法施行規則改正パブリックコメント実施について

- ・CPD への取組みを活発にする。例えば年間 20CPD、中でも専門者は 50CPD 以上の取得者に CPD 認定資格を付与など。また CPD 認定センターを技術士会が担うこととなる。以上の取組は 8 月末にはスタートとなり、来年度から本格的な実施となるため、技術士会として今年度中にその準備を行う必要がある。

### (別紙 2) 地域組織活動のレビュー結果を踏まえた組織改革の方向性について

- ・統括本部 12 委員会に対し中国本部の委員会は 8 委員会で活動に参画。
  - ・統括本部 19 部会に対し中国本部の部会も全部会の活動に参画。
- ともに合同委員会・部会で構成はしているが、地方本部の中でも中国本部は活発に活動している結果となっている。(分冊 2/4 P66～)

### 2-3. 本部長会議報告：大田本部長【資料 2.3】

2021 年度第 1 回 開催日 5 月 19 日 オンライン会議

### III. 議事要旨（意見等）

#### 【北海道本部】(分冊 2/4 P73)

- ・2018 年度に「地域選出理事懇談会」で現状・問題点、提案事項等 23 項目まとめましたが、その後どのような進捗となっていますか？

木口前理事より

上記の旨を理事会に上げたいと言ったら、常設委員会から上げてほしいと言われた。

福田理事より

九州本部が音頭をとって地域本部の意見を上げたいとのメッセージが来ている。

木口前理事より

地域本部から理事会に直に上げるのはダメと釘を抑えられている。

#### 【中国本部】(分冊 2/4 P74)

- ・今年度からオンラインによる個人視聴が可能となり、その場合の参加費を半額の 500 円にして良いのではとの提案を行っている。  
(個人配信にすることで参加者が倍増することが見込まれ十分にペイできる)このような考えから中国本部は会費を 500 円としたい。

#### 質疑

Q1：講演会及び見学会等開催補助費運用規則（分冊 1/4 P37）では、Web 配信受講者も主催地会場での参加費と同額とすると記載してあるため注意しておいた方が良いのではないかと。（長原幹事）

A1：統括本部には確認してあるため問題ない。（大田本部長、乗安事務局長）

### 2-4. 総務委員会報告：上田企画総務委員長【資料 2.4】

2019-21 期 第 12 回 開催日 6 月 9 日 オンライン会議

#### 議事（要点について）

### 5. 正会員の特別表彰の推薦について（分冊 2/4 P77～）

- ・杉本泰治氏が推薦された。地域本部からの推薦も検討してきたが十分な対象者はいなかった。

### 6. 千葉県支部個別事項に関わる手引きの審査について（審議）（分冊 2/4 P82～）

- ・これまでの 2 年間の検討で、ほぼ決着の方向となった。ただし、委員会定数や技術者教育支援委員会移行後の活動についてまだ課題がある。

7. 地域本部からの審議依頼及び報告について (分冊 2/4 P90～)

- ・ 広島工業大学との連携協定について (審議依頼～再審議) 及び活動グループ「省エネ・温暖化対策支援研究会」の登録内容の変更について (報告) の 2 件を上げている。

9. 今期総務委員会の活動報告について (2 年間) (分冊 2/4 P102～)

- ・ 中国本部の幹事定数が 30 名⇒35 名で承認された。
- ・ 中国本部と呉工業高等専門学校との連携協定が了承された。

10. その他 (分冊 2/4 P105～)

- ・ 今年度から日本技術士会組織改革委員会が設置され、委員の中に地域本部長も含まれるため、地域の課題等を取り上げてゆく場となる。

3. 2021 年度中国本部組織と役員について：乗安事務局長 (分冊 3/4 P107～)

- ・ 組織体制として今年度から倫理委員会が発足し、連携教育機関として広島工業大学との連携を予定している。
- ・ 役員名簿のオブザーバーに、化学金属部会長の焼本数利氏に入っていた。

質疑

Q1：大田本部長の勤務先名をトキワコンサルタントに改める。(大田本部長)

A1：次回の役員会時に改める。(乗安事務局長)

Q2：「中国本部組織体制図」で登録グループが中国本部の枠組みから外れている。技術者教育研究会として、中国本部会報に連載記事を載せているが、今後も技術者教育研究会の名のもとに掲載可能か？(山本幹事)

A2：掲載は可能である。しかし、会員での研究会なので、枠から外すのが解らない。(大田本部長)

中国本部の役員会で決めれば良いのではないか。(福田理事)

統括本部の規約との整合があり、枠内に記載する場合は総務委員会の審議事項となる。(上田企画総務委員長)

今後事務局内で検討し、次回の役員会に諮る。(乗安事務局長)

4. 2021 年度中国本部委員会・部会幹事について：上田企画総務委員長

(分冊 3/4 P112～)

- ・ 委員会の総数の修正。  
広報委員会 21⇒20 名、防災委員会 25⇒26 名、倫理委員会 17⇒19 名

5. 新型コロナ後に向け今後の進め方と事業調整について

5-1. 2021 年度における事業強化点について：乗安事務局長 (分冊 3/4 P118～)

- ・ 事業強化点としての、まとめを記載している。

5-2. 諸規定類体系：大田本部長 (分冊 3/4 P120～)

- ・ 種別の内規は、中国本部での取組みという事で内規としている。

5-3. 中国本部主催の CPD 講演会の Web 配信要領内規 (案)：大田本部長

(分冊 3/4 P122～)

- ・ 第 4 条 (Web 配信の対象者)、第 10 条 (参加費の目安)、第 11 条 (参加費の徴収方法) を読み上げ説明。第 11 条で各県支部の集合視聴の参加費は、各県支部に入れてもらえたらよい。

質疑

Q1：第 9 条の講演資料の配布は、Teams のチャットで渡すのか？(山下幹事)

A1：それが簡単と思うが、自らの責任において別の方法でもよい。(大田本部長)

Q2：第 4 条の対象者に共催団体も入れてほしい。(長原幹事)

A2：例外として検討する。(大田本部長)

**5-4. 会誌購読者費用の初年度無料化について：大田本部長（分冊 3/4 P136～）**

- ・中国本部の会誌購読費用をお試し期間として、初年度を無料（最大 2 回分）とする。今年度から山口県技術士会が解散される事から、会誌購読者となってもらい、その後入会していただいたり、大手コンサルタント会社の技術士にも拡大してゆくなど、広報活動を行ってみてはどうか。

**6. 2021 年度事業計画並びに収支予算について（分冊 3/4 P140～）**

- ・岡村事業委員長、上田企画総務委員長より説明がなされた。

**7. 2021 年度中国本部年次大会の次第（案）について（分冊 4/4 P167～）**

- ・記載の内容の通り。

**8. 行事後援等名義使用について：上田企画総務委員長（分冊 4/4 P169～）**

- ・行事後援等名義使用について説明がなされ、共催、協賛、協力、後援を伴う行事の時は、まず企画総務委員長に相談をしてほしい旨を伝えられる。

**9. 登録グループ（研究会）活動兼登録申請について：上田企画総務委員長（分冊 4/4 P192～）**

- ・技術者教育研究会を掲載した。（2021 年 4 月 20 日提出）  
千葉県の問題となった名前と同じため、本部から見られていたが、記載の内容で報告を行った。

**10. 県支部活動報告**

- ・特になし。

**11. 委員会・部会・研究会活動報告（分冊 4/4 P194～）**

- ・広報委員会（楠橋氏）、活用促進委員会（大江氏）、社会貢献委員会（河野氏）、電気情報部会（岡村氏）、機械部会（高井氏）、化学繊維金属部会（伊藤氏）、建設部会（川端氏）、上下水道部会（若岡氏）、農林水産部会（峯岡氏）、温暖化対策研究会（岡村氏）より活動報告がなされた。

以上、出席者全員の承認を得た。

以上